

16 学校施設の整備・充実について

本市ではこれまで、地域の強い要望を受け、学校施設の改築や大規模改造等の老朽化対策に併せて耐震化工事を進めてまいりましたが、平成28年に発生した熊本地震を契機として、安全確保を最重要とし、学校施設の耐震化を最優先に取り組むこととしております。

また、本市における小・中学校のうち、昭和40年代から50年代に建設した施設については老朽化が目立ち、教育活動が存分に展開できなくなっております。

つきましては、**学校施設耐震化の早期達成**や安全確保、学校教育の円滑な実施、教育環境の改善を図るため、**校舎改築事業、屋内運動場建設事業及びプール建設事業の整備推進**について格段の配慮をお願いします。

1 令和3年度整備内容

- | | | |
|-------------|-------------------|--|
| (1) 校舎改築事業 | 小学校 3校 | ・堀川小その1 (第2期)
・月岡小 (第2期)
・速星小その2 (第2期) |
| | 中学校 3校 | ・西部中その1 (第2期)
・和合中 (第3期)
・上滝中 (第3期) |
| | (2) 屋内運動場建設事業 | 中学校 1校 ・速星中 (第3期) |
| (3) プール建設事業 | 小学校 1校 ・新保小 (第2期) | |

2 令和3年度事業費	5, 030百万円
国庫支出金	738百万円
起 債	2, 978百万円
一般財源	1, 314百万円